



FCプロトコルの管理

ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

FCプロトコルの管理	1
FC用のSVMの設定	1
SVMのFCサービスの削除	3
FCoEジャンボ フレーム用の推奨されるMTU設定	3

FCプロトコルの管理

FC用のSVMの設定

FC用にStorage Virtual Machine (SVM) を設定するには、SVM用のLIFを作成し、それらのLIFにFCプロトコルを割り当てる必要があります。

開始する前に

FCライセンス ("ONTAP Oneに含まれる") が必要であり、有効になっている必要があります。FCライセンスが有効にならない場合、LIFとSVMはオンラインとして表示されますが、動作ステータスは`down`になります。LIFとSVMを動作させるには、FCサービスが有効になっている必要があります。イニシエータをホストするには、SVM内のすべてのFC LIFで单一イニシエータゾーニングを使用する必要があります。

タスク概要

NetAppでは、FCプロトコルを使用してデータを提供する各SVMで、ノードごとに少なくとも1つのFC LIFをサポートします。2つのファブリックとノードごとに2つのLIFを使用し、各ファブリックにそれぞれのノードから1つのLIFを接続する必要があります。これにより、ノード レイヤとファブリックで冗長性が確保されます。

例 1. 手順

System Manager

ONTAP System Manager（9.7以降）で、iSCSI用のStorage VMを設定します。

新しいStorage VMでFCを設定する場合	既存のStorage VMでFCを設定する場合
<ol style="list-style-type: none">System Managerで、*ストレージ > ストレージVM*をクリックし、*追加*をクリックします。Storage VMの名前を入力します。Access Protocol に FC を選択します。*Enable FC*をクリックします。+ FCポートは自動的に割り当てられます。*保存*をクリックします。	<ol style="list-style-type: none">System Manager で、Storage > Storage VM をクリックします。設定するStorage VMをクリックします。*設定*タブをクリックし、FCプロトコルの横にあるをクリックします。FC を有効にするをクリックし、ネットワークインターフェイスのIPアドレスとサブネットマスクを入力します。+ FCポートは自動的に割り当てられます。*保存*をクリックします。

CLI

- SVMのFCサービスを有効にします。

```
vserver fcp create -vserver vserver_name -status-admin up
```

- FCを使用する各ノード上に、SVM用に2つのLIFを作成します。

- ° ONTAP 9.6以降：

```
network interface create -vserver vserver_name -lif lif_name -data
-data-protocol fcp -service-policy default-data-fcp -home-node node_name
-home-port port_name -address ip_address -netmask netmask -status-admin
up
```

- ° ONTAP 9.5以前：

```
network interface create -vserver vserver_name -lif lif_name -role data
-data-protocol fcp -home-node node_name -home-port port
```

- LIFが作成され、動作ステータスが`online`であることを確認します：

```
network interface show -vserver vserver_name lif_name
```

`network interface show`
の詳細については、[link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/network-interface-show.html](https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/network-interface-show.html)["ONTAPコマンド リファレンス"]を参照してください。

関連情報

- "NetAppサポート"
- "NetApp Interoperability Matrix Tool"
- クラスタSAN環境でのLIFに関する注意事項

SVMのFCサービスの削除

Storage Virtual Machine (SVM) のFCサービスは、不要になったら削除できます。

開始する前に

SVM の FC サービスを削除する前に、管理ステータスが「down」になっている必要があります。管理ステータスを down に設定するには、`vserver fcp modify` コマンドまたは `vserver fcp stop` コマンドを使用します。

手順

1. `vserver fcp stop` コマンドを使用して、LUNへのI/Oを停止します。

```
vserver fcp stop -vserver vs_1
```

2. `vserver fcp delete` コマンドを使用して、SVMからサービスを削除します。

```
vserver fcp delete -vserver vs_1
```

3. `vserver fcp show` を使用して、SVMからFCサービスが削除されたことを確認します：

```
vserver fcp show -vserver vs_1
```

FCoEジャンボ フレーム用の推奨されるMTU設定

Fibre Channel over Ethernet (FCoE) では、CNAのイーサネットアダプタ部分については、ジャンボフレームを9000MTUに設定する必要があります。CNAのFCoEアダプタ部分については、ジャンボフレームのMTUを1500より大きく設定する必要があります。ジャンボフレームは、イニシエータ、ターゲット、および介在するすべてのスイッチがジャンボフレームをサポートし、かつジャンボフレーム用に設定されている場合にのみ設定します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。